

[様式第13号]

[一般競争入札]

質 疑 応 答 書

工事名 第3南蒲生幹線工事3

質 問 事 項	整理番号	180510086
	回 答	
1. シールド機（φ2000、φ2400 共）の参考図をご教示願います。	参考図の提示はできません。	
2. 後続設備（φ2000、φ2400 共）の参考図をご教示願います。	参考図の提示はできません。	
3. 可とうセグメントの参考図をご教示願います。	参考図の提示はできません。	
4. 既設No.MG3-5-1 の立坑仮設図をご教示願います。（到達部の積算に使用）	図面番号 31/136 シールド仮設備工図(3)(到達部)のとおりです。	
5. 泥濃式推進工は昼夜間施工が可能でしょうかご教示願います。	契約後の協議事項となります。	
6. No.HRB-1-1 の路面覆工設置期間は、別途工事も含まれるのでしょうかご教示願います。	別途工事の期間は含まれておりません。	
7. No.HKB-1-1 の路面覆工設置期間は、別途工事も含まれるのでしょうかご教示願います。	別途工事の期間は含まれておりません。	
8. No.HKB-1-3 の路面覆工設置期間は、別途工事も含まれるのでしょうかご教示願います。	別途工事の期間は含まれておりません。	
9. 防音パネルの設置期間は1次覆工までと考えてよろしいでしょうかご教示願います。	ご質問のとおり一次覆工完了までを設置期間と考えております。	
10. 予定価格は、第3蒲生幹線工事3の（補助）と（単独）の直接工事費と共通仮設費（積上げ分）を合算して経費を計算したものでしょうか、ご教示願います。	予定価格算出にあたり、経費については、土木工事標準積算基準書 平成 29 年 10 月 1 日以降（宮城県土木部）に基づき、算出しております。	

[様式第 1 3 号]

<p>11. 共通仮設費率及び現場管理費率の算出において採用されている復興係数補正は、共通仮設費補正係数 1.5、現場管理費補正係数 1.2 と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおり共通仮設費補正係数は 1.5、現場管理費補正係数は 1.2 です。</p>
<p>12. 物価資料の採用年月は 2018 年 3 月と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおり 2018 年 3 月です。</p>
<p>13. 水道の給水管口径と水道使用期間をご教示願います。</p>	<p>給水管の口径は 13mm です。 水道使用期間については、提示することはできませんので、設計図書を参考に算出してください。</p>
<p>14. 処分費等以外に経費対象外項目がありましたらご教示願います。</p>	<p>シールド機本体（φ2000，φ2400）は一般管理費等のみ対象。地下水観測井戸の機械ボーリング（調査業務価格）、溶出試験費、環境庁告示第 46 号溶出試験費は共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の非対象です。</p>
<p>15. 設計内訳書（補助）P. 40 の上水道使用料には、下水道料金は含まれていないと考えてよろしいでしょうかご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおり下水道料金は含まれておりません。</p>
<p>16. 刃口金物材料費は共通仮設費、現場管理費の対象外と考えてよろしいでしょうかご教示願います。</p>	<p>本工事設計図書内に刃口金物材料費という項目は計上されておられません。</p>
<p>17. 設計内訳書（補助）P. 33 立坑設備工に「立坑クレーン設備（φ2000 で継続使用）」と記載されていますが、P. 30 立坑設備工には「立坑クレーン設備」が計上されていません。受注後の協議事項と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います</p>	<p>設計内訳書（補助）P. 33 立坑設備工「立坑クレーン設備（φ2000 で継続使用）」内には立坑クレーン設備の設置・撤去、φ2400・φ2000 を通したレール損料、鋼材購入費を計上しているため、協議事項とは考えておりません。</p>

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。